

稲作情報 3号

本年の田植え盛期、平年並みの進捗！

1 気象経過

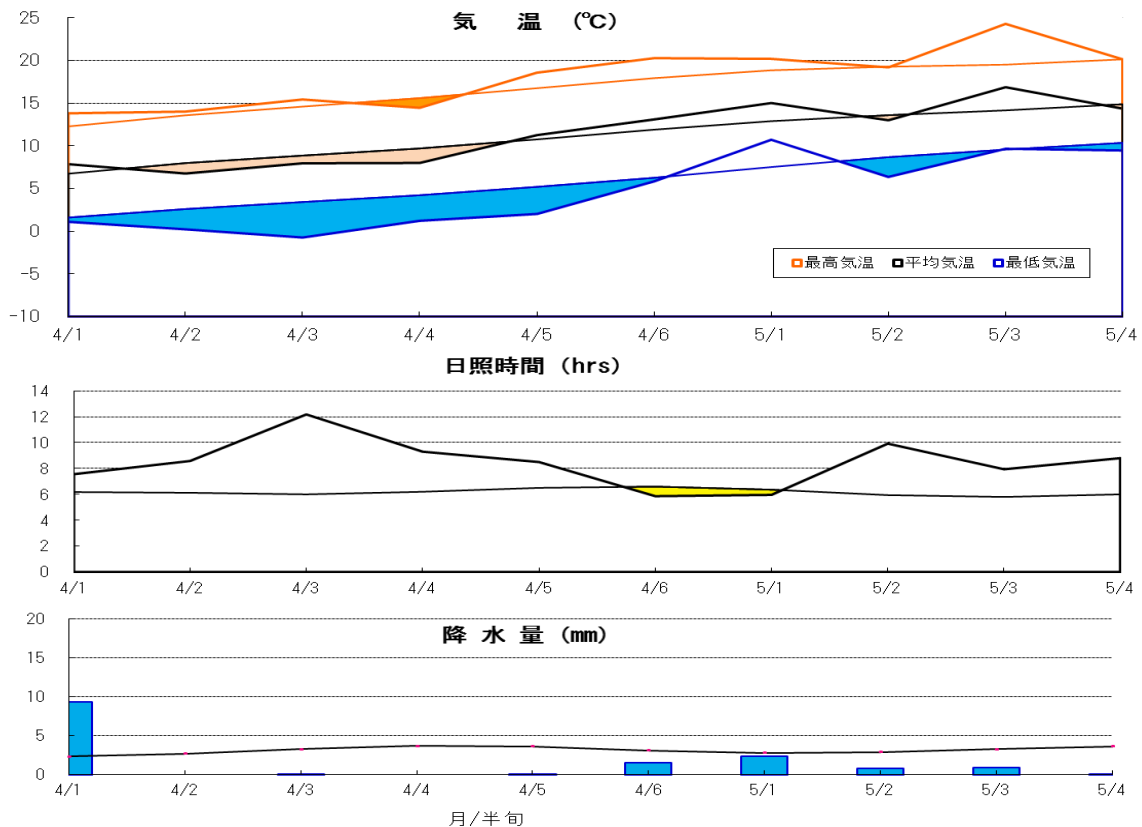


図-1 平成26年産水稻作期間の気象経過 (アメダス古川 半旬別)

(1) 気温

- ・ 5月の天候は良好で、第3半旬まで平均気温、最高気温とも高めに経過し、第4半旬はほぼ平年並みであった。

(2) 日照時間

- ・ 5月の第4半旬まで好天が続き、日照時間は多くなっている。

(3) 降水量

- ・ 5月入っても少雨傾向で、依然少なめに経過している。

2 今後の気象予報

(1) 週間天気予報 (5月23日～5月29日)

- ・ 高気圧に覆われて晴れる日が多いですが、期間の中頃は気圧の谷の影響で雨の降る日があるでしょう。
- ・ 最高気温、最低気温ともに、期間のはじめは平年並か平年より低く、その後は、平

年より高い見込みです。

(2) 1か月の天候（5月17日～6月16日）

- ・太平洋側では平年に比べ曇りの日が多い。
- ・平均気温は、2週目の低い確率は60%で、かなり低くなる可能性がある。
- ・降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。
- ・日照時間は、平年並または少ない確率ともに40%です。

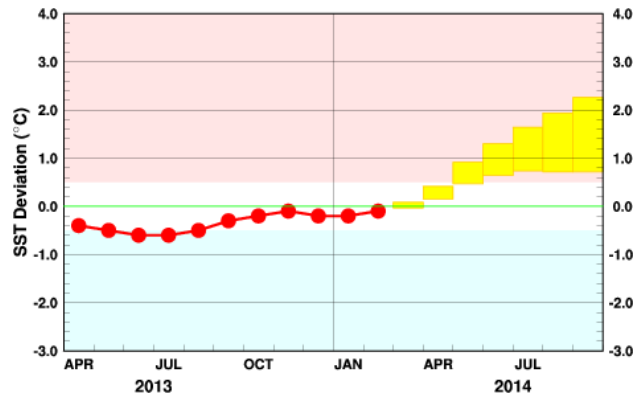


図-2 エルニーニョ監視海域の海面水温の予測（5か月移動平均）

【エルニーニョ現象】

- ・現時点でエルニーニョ現象は発生していない。
 - ・夏には5年ぶりの発生が予想され、秋にかけて続く可能性が高い。
- （平成26年5月12日発表：次回：6月10日）

3 田植の進行状況

- ・5月20日現在の県全体の田植進行率は90.6%であり、前年同時期と比べて、ほぼ並であった。
- ・田植盛期は、平年と同日の5月11日であり、前年よりは1日早かった。
- ・田植後は、好天に恵まれたこともあって、根の伸長は順調であり、活着は順調に進んでいる。

区分	田植始期 (5%)	田植盛期 (50%)	田植終期 (95%)
本年	5月4日	5月11日	—
前年	5月4日	5月12日	5月23日
平年	5月4日	5月11日	5月20日
平年差	±0日	±0日	—

※ 「田植始期」は作付見込み面積の5%、「田植盛期」は50%。

平成26年 地域別田植え進行状況（県調査より）									
地域 月日 ha	大河原 7,544	仙台 12,726	大崎 20,341	栗原 10,358	登米 11,404	石巻 8,233	気仙沼 779	県計 71,385	県平年
5/3		始	始			始			
5/4	始								始
5/5					始				
5/6				始					
5/6現在の進行率	16.3%	23.4%	20.3%	5.7%	7.6%	34.3%	0.2%	1,262ha	17.7%
5/7									
5/8									
5/9		盛期				盛期			
5/10			盛期						
5/11	盛期						始	盛期	盛期
5/12									
5/13					盛期				
5/14									
5/14現在の進行率	67.4%	67.8%	77.4%	43.8%	63.0%	82.2%	37.2%	48,226ha	67.6%
5/15									
5/16									
5/17							盛期		
5/18			終						
5/19									
5/20					終				
5/20現在の進行率	88.0%	87.2%	95.3%	76.3%	96.0%	97.9%	75.7%	64,678ha	90.6%
5/21									
5/22									
5/23									
5/24									
5/25									
注 地域は、各県振興事務所管内 作付見込面積比 始：5%済 盛：50%済 終：95%済									
作付見込面積は農産園芸環境課取りまとめた主食用米の作付け見込み面積									

表－1 地域別田植え進行状況

4 今後の管理

(1) 水管理

- ・低温が懸念される以外は、2～3cm程度のやや浅水として、水温上昇を図り、分けつの促進を図る。
- ・気象庁によると6月～7月にかけて、エルニーニョ現象により、低温傾向が懸念されており、確実な分けつの確保が重要と思われる。

(2) 補植用残苗の処分

- ・いもち病の感染源となる補植用残苗が、いつまでも水田内に放置されている圃場が毎年見られるので、補植がすんだら早急に処分する。